ヨーロッパの農村を行く

＝農家生活の点描＝

角田夏男氏

昨秋、横越村農協角田夏男氏が、全国農業団体から選抜され、英・仏・伊・ベルギー・オランダ・西ドイツ・スイスの各国を十五日間にわたり視察された。その印象記である。

広大な畑の彼方に、点々と一〇〇戸前後の村々が点在する。その中央あたりに、必ず尖塔のある建物が見うけられた。時が来れば、鐘が鳴る。——教会である。

日本であれば、村々にお宮があり、お寺がある。それも何宗の何寺と一部落に二つも三つもあるのとは違う。この教会一つが心のよりどころのようだ。

イタリーのミラノ近郊の農家を訪れた時、ちょうど日曜だったのは、必ず主人の部屋、つまり書斎のあることだ。筆者も数多くの農家の間取りを設計したが、これだけは失念していたようだ。オランダのアムステルダムから程近いある酪農々家の書斎には、祖父それも固い

か、父の古びた銃と軍刀が幾丁も壁面に誇らしげに飾られていたのは印象的であった。

部屋数は大体子供を含めて一人一室のようだ。日本のように広い廊下や、年に一、二度しか使わないような座敷もない。玄関も案外せまく一坪位だ。

ヨーロッパの食生活は、イギリス、フランス、ベルギー、オランダこの辺まではパン、それも固い丸いパンだ。入歯の人は定めし困ることだろう。

西ドイツにはいると馬鈴薯が主食だ。スイスを経て、イタリーはスパゲッテーが本場だ。又、この国は米がとれるので米飯もある。何処でもスープがつく。調味料を使用していないので、おいしいとは言えない。牛肉だけはふんだんに出る。ビールは小瓶だけワインは赤と白で糖分がないコーラもどこにもある。

牛乳はビン入れでなく、紙函入れだ。そして、朝、日本のように新聞も牛乳も配達はしない。

EC七カ国の相当数の農家を訪問したが、不可解なのはどこの家にもテレビのないことである。ラジオはあるが、テレビはどこにもなかった。日本国中の農家で、テレビのない家はあるだろうか。但しオルガンだけはあった西ドイツのフランクフルト近郊のある農家を訪れたとき年配の主婦がオルガンをひいて歓待してくれた。

又、申し合わせたように、住宅の周辺に庭園らしいものはない。たいていの家の前に、大きく広場がとられていて、わずか片隅に花を咲かせている。ただ、オランダの花市附近の園芸農家だけは花壇が多かった。

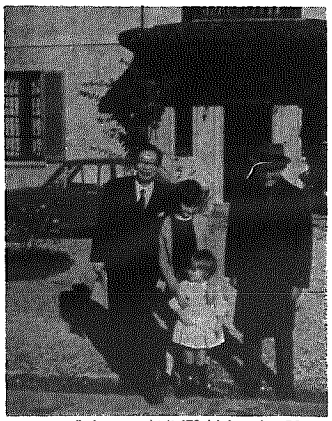
○

ヨーロッパのどこの国々も農家の主婦は、農業には就労していない。一戸当りの耕地が広く、すべて機械力によって農耕がされており、女性介入の分野はないようである。家事、食事、洗濯、掃除、育児時々買物とこれが主婦の日課と思われる。農家はすべて牛を飼っている。乳牛、肥育牛があるが、主婦はこれらにも手伝っていない。飼育頭数が多いため婦人の手にはおえないと思われる。

我が国もいずれは農業構造が改革され、かくる日がそう遠くはないようでありたい。

○

総じて農家の生活は、そう豊かとも思われないが、何か心のゆとりがあるように思われた。経済が高度に成長していく過程で、農村の自給自足は失われていく。ヨーロッパの農村はまだしの感がある。



ミラノ農家にて、祖父(79才)と二人の孫

3月15日に新婚学級

〝生まれくる子どものしあわせのために〟親はどのような心構えが必要とされるか、など、今年度後期の新婚学級を開催いたします。

学級参加対象者は、昨年八月から今年の三月までに結婚されたものと、この春結婚を予定しているもので、夫婦そろって多数の参加をお願いします。

期日　三月十五日
午後七時から
会場　横越村公民館
講師　県医務課参事
梶島史子

皆さん、所得税確定申告はおすみでしょうか!!

確定申告をしなければならない人は前年中の各種所得金額の合計から配偶者控除、扶養控除、基礎控除その他の控除を差し引き残額のある人、又給与所得以外の各種の所得金額の合計額が十万円以上の人、譲渡所得のある人等は申告しなければなりません。

譲渡所得を申告される人は売買契約書、工事請負契約書公共事業などの譲渡のある人は、その他に資産の買取り申出書、資産の買取り証明書などが必要です。

所得税確定申告は
三月十五日までです

ひろば

ぼくが村長だったら……
公害のないきれいな村を

沢海小三年　浅見博幸

でも、社会科の学習テレビで富士市のある工場にはたらいている人たちが、公害について文句はいえないといっていた。

その人も心の中では、文句をいっているのかもしれない。

ぼくが村長さんだったら、公害のない工場だったらたてもいいが、公害がある工場しれない。だから、公害をなくさなければいけない。

ぼくも、横越村を公害のないきれいな村にしたい。

春の火災予防運動

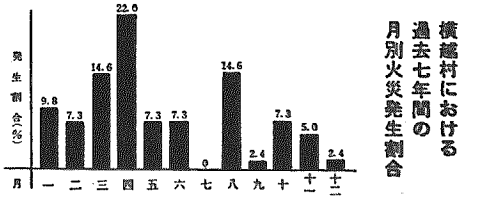
四月一日から七日まで、県下一斉に春の火災予防運動が実施されます。

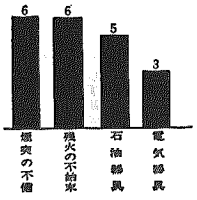
今度の運動の重点項目の一つに「我が家の防火安全管理」があげられております。これは、昨年県下の火災発生数一、一六〇件のうち、半数が住宅で占められているからです。このことからみて、各家庭で、あらゆる火の元について、撤底的な安全管理をすれば、火災発生件数は半減するでしょう。

また、県下の火災発生件数を月別にみると、四月が一八〇件で断然多くなっていますので、此の度の運動を機会に一層のご注意をお願い致します。

なお、過去七年間の横越村における火災の月別発生割合と、主な原因を示すと図のとおりであります。

時期としては四月、原因では、煙突の不備、残火の不始末、暖房器具によるものが多くなっていますので、特にご注意ねがいます。





NHK・チーフアナ　川上裕之氏
「言葉四よ方も山やま話」
……21日・横越村公民館で……

横越村商工振興会は、NHK・テレビの「スタジオ一〇二」などでお馴染みのチーフ・アナウンサー、川上裕之氏を招き講演会を開催する。当日、「言葉・よもやま話」と題して、放送と云う仕事を通じ、日頃感じている色々ユニークな話題について話をされる予定です。

期日は、21日（春分の日）午前10時から、横越村公民館講堂で行われますのでふるって聴講されるよう望みます。

当日の講演概要としては、
☆スタジオ一〇二と私と皆様
☆情報化社会と云われる今の世の中。
☆私達の日本語がどんどん変わる。
☆良い言葉は一生の宝。
☆言葉に関心をもとう。
等が予定されています。

なお、川上さんのプロフィールを紹介すると、

昭和4年、浅草生れの江戸ッ子で、早稲田大学商学部に進まれて、昭和28年NHKに就職、長崎、名古屋各局を経て、昭和35年より東京勤務。この間〝スタジオ一〇二〟を始め〝にっぽん診断〟や、〝プロムナード・コンサート〟〝TVニュース〟。〝自然科学番組〟などを担当しておられました。